

平成29年10月 仙台市文化財保護審議会 議事録

- 1 開催日 平成29年10月16日(月)
- 2 開会及び閉会時刻
午後6時30分開会 午後8時00分閉会
- 3 開催場所 上杉分庁舎12階 教育局第1会議室
- 4 出席委員氏名 深澤百合子会長、安藤直子委員、鶴飼幸子委員、姥浦道生委員
佐々木理委員、高橋次男委員、高橋恒夫委員、近澤裕子委員
七海雅人委員、牧雅之委員、政岡伸洋委員
- 5 事務局職員 大越教育長、千石生涯学習部長、長島文化財課長、佐藤整備活用係長、
平間調査調整係長、荒井調査指導係長、渡部仙台城史跡調査室長
- 6 会議の次第
 - (1) 開会
 - (2) あいさつ 文化財保護審議会会長
教育長
 - (3) 議事録署名人指名
 - (4) 審議事項
 - ① 文化財指定の諮問について
 - (5) 報告事項
 - ① 宮城県指定文化財「国絵図」の重要文化財指定について
 - ② その他
 - ③ 「仙台城跡整備基本構想」及び「仙台城跡整備基本計画」の見直しについて
 - ④ 国登録文化財建造物の現状変更について
 - (6) その他
 - (7) 閉会
- 7 会議の概要
 - (1) 審議事項
 - ① 文化財指定の諮問について
 - 「仙台消防階子乗り」を仙市民俗文化財として指定することについて、教育長が深澤会長に諮問書を提出、課長が諮問理由の説明、調査に当たった政岡委員が

補足説明を行った。

これに対し、各委員との間で以下のような意見交換があったので、それを踏まえ、事務局側で指定理由書を調整することになった。

- ・階子乗りの再興には、それに尽力した人がおられるので、指定理由書などに個人名も入れたらという意見が出たが、諮問の背景となっている調査報告書に記載しているということで、入れないことで了解された。
- ・仙台をはじめ、江戸・加賀も含めて、近世からの由来を示す文書はないのかという質問が出た。はっきりしないということであり、指定とは別に、今後の調査・研究課題とするということで了解された。
- ・仙台の特色を指定理由書に加筆すべきであるとの意見があり、加筆することとした。
- ・その他、階子乗りの技の伝承方法、指定を受ける側の心情などについての質問があった。

(2) 報告事項

① 宮城県指定文化財「国絵図」の重要文化財指定について

○課長より、宮城県図書館に所蔵されている県指定文化財「国絵図」が、重要文化財（美術工芸品）「陸奥国仙台領元禄国絵図関係資料」として国指定され、平成29年9月15日に官報告示されたことが報告された。

- ・当件での質疑等はなかった。

② その他

○事務局から文化財課の行事である「文化財公開の日」「文化財展」の案内と、歴史民俗資料館・地底の森ミュージアム・縄文の森広場のチラシ、また配布した日本遺産のパンフレットの紹介を行った。

- ・上記について、日本遺産のパンフレットについて、英語版等の有無を確認する質問があり、英語版があることを回答した。

8 その他

○「仙台消防階子乗り」の諮問に関する答申の審議会は来月開催の予定であり、日程等は後日連絡いたしますということが、事務局より連絡された。